

小説文體

泉鏡花

青空文庫

僕は雅俗折衷も言文一致も、兩方やツて見るつもりだが、今まで経験した所では、言文一致で書いたものは、少し離れて見て全躰の景色がぼうつと浮ぶ、文章だと近く眼の傍へすりつけて見て、景色がちかに眼にうつる、言文一致でごとくと細かく書いたものは、近くで見ても面白くないが、少し離れて全躰の上から見ると、其の場の景色が浮んで来る、油繪のやうなものであらうか、文章で書くとそれが近くで見てもよく、全躰といふよりも、一筆々に面白みがあるやうに思はれる、是れはどちらがいのだか悪いのだか、自分は兩方やツて見るつもりだ。

明治三十一年二月

青空文庫情報

底本：「鏡花全集 第二十八卷」岩波書店

1942（昭和17）年11月30日第1刷発行

1976（昭和51）年2月2日第2刷発行

※題名の下にあつた年代の注を、最後に移しました。

入力：高柳典子

校正：門田裕志

2003年8月1日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

小説文體

泉鏡花

2020年 7月17日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>